

CONTENTS

- イベント報告～山口テクノフェア～…………… 1
- コラム～山口大学での講演を振り返って～…… 2
- 客員教授による特別講演会情報…………… 2
- 研究協力会部会講演会情報…………… 3
- 平成18年度卒論テーマ募集…………… 4

発行 山口大学地域共同研究開発センター
連絡先 〒755-8611
宇部市常盤台2丁目16-1
電話 0836-85-9951 F A X 0836-85-9952
e-mail jim@crc.yamaguchi-u.ac.jp
URL http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp

イベント報告

山口テクノフェアを北九州で開催

10月19日～21日に北九州市の西日本総合展示場にてエコテクノ2005が開催され、そのジョイントプログラムとして山口大学、宇部工業高等専門学校、山口県内の企業とともに山口テクノフェアを開催しました。

大学および宇部市関係からは19ブース、企業から16ブースの展示を行いました。開催期間中、企業によるプレゼンテーションや研究シーズの発表の場として山口大学環境セミナーも開催し、15名の教員（山口大学14名、宇部高専1名）による研究発表が行われました。また、同時に会場内では血管病健康相談会や技術相談の受け付けも行いました。

エコテクノには3日間で36,527人の参加者がありましたが、そのうち山口大学環境セミナーには、延べ530人が参加し、山口テクノフェアブースには、延べ4,000人強の人が訪れられました。3日間の期間中、人の流れが絶えることなく、多くの方が訪れ、ブースごとに熱心に教員、企業からの説明や相談を行っていました。



山口テクノフェア正面



ブース風景



山口大学環境セミナー

コラム



山口大学での講演を振り返って

山口大学客員教授（平成17年度） 山本 陽一
（三井住友建設（株）技術研究所、土木研究開発部地盤研究室 主任研究員）

この度、本年の客員教授の任を拝命いたしました。山口大学大学院を修了して13年が過ぎましたが、まさか私が母校の客員教授になるとは夢にも思っておりませんでした。先日、大学にて歴代の客員教授の方々を知るにいたり、ますます恐縮しているところです。ご推薦いただいた先生には改めて御礼申し上げます。

さて、本年6月に地域共同研究開発センター主催で、「旧法タンク基礎地盤の液状化対策とその現状について」と題した講演をさせていただきました。

旧法タンクとは、昭和52年新法基準制定以前の特定タンク（容量1000k1以上の屋外タンク）のことで、現存する国内の特定タンクの9割近くを占めています。

平成6年にはこれら旧法タンクの安全性に対して新基準が制定され、2017年までにはすべての特定タンクについて安全性を再評価して安全性が懸念される場合には各種対策を施す必要があります。ご承知のように、これらのタンクは沿岸部のコンビナート群にその多くが設置されています。このため、旧法タンクでは地震時の液状化に対する安全性の確保が最も大きな問題となっています。講演では題目にあるよう旧法タンク基礎地盤の液状化に焦点を当て、法規制・技術基準の変遷とその内容にはじまり、地震時の液状化によるタンクの被害事例、液状化予測・対策方法および現状の取組状況を系統立てて説明し、最後に山口大学地盤地震工学研究所との共同研究で開発した対策工法について紹介させて戴きました。

講演には告知の期間が短かったにもかかわらず、県内を中心に第一線でご活躍の技術者の方々が多数お見えになり大変驚きました。講演後のディスカッションも活発に行われ、フロアーから最新の情報をたくさん戴きました。私自身、貴重な時間を持たせた事を大変感謝しています。これも日頃より大学と地域との産学連携が進んでいることの証であり、諸先生方、スタッフの方々の力によるところが大きいと感じました。

今後も微力ながら母校のお役に立てるよう、精一杯任期を務めさせていただきます。



講演風景

客員教授による特別講演会情報

○「ベンチャーキャピタル投資の実際」

日 時:2005年11月22日(火) 12:50~14:20

場 所:山口大学工学部D21講義室

講 師:松田 臣平 山口大学客員教授((財)科学技術振興事業団

戦略的創造研究推進事業「環境ナノ触媒」プロジェクト 技術参事)

○「重要視される製造業」

日 時:2005年11月29日(火) 12:50~14:20

場 所:山口大学工学部D21講義室

講 師:横林 寛昉 山口大学客員教授(株式会社YBI 社長)



研究協力会部会講演会情報

環境部会・有機材料部会・セラミックス材料部会

「バイオマスを用いたビジネス展開の現状と将来展望」

日時:2005年11月25日(金) 13:00~17:30

会場:宇部市文化会館 第一研修室(2階)

(〒755-0041 山口県宇部市朝日町8-1 TEL:0836-31-7373 FAX:0836-31-7306)

参加費:無料(ただし、懇親会に参加の方は、お一人3,000円を申し受けます。)

資料代:資料のご必要な方は、お一人200円を申し受けます。

申込方法:はがき、FAXまたはE-mailで、「山口大学CRCセンター講演会申込み」と記し、

(1)氏名、(2)勤務先または住所、(3)通信先(住所、電話、FAX番号、E-mailアドレス)、
をご記入の上、お申し込み下さい。申込締切日平成17年11月18日(金)までですが、
申込締切日後も収容人数に余裕のある場合は当日まで受け付けます。

申込先:〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

山口大学工学部機械工学科 合田公一宛

TEL:0836-85-9157 FAX:0836-85-9101 E-mail: goda@yamaguchi-u.ac.jp

真空・薄膜プロセス部会

「高真空材料チタンを知らうー現状と課題ー」

日時:2005年12月16日(金) 13:00~17:30 (受付12:30~)

会場:山口大学工学部 D11講義室

(山口県宇部市常盤台2丁目16番1号 TEL:0836-85-9620)

参加費:日本真空協会会員・協賛団体会員 1,500円、非会員 2,500円、学生 無料

資料代:予稿集 1,000円

申込先:日本真空協会事務局

TEL:03-3431-4395 E-mail:ofc-vs@vacuum-jp.org URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/vs>

* 当日には懇親会を予定しています。(場所、会費 未定)

コーヒーブレイク~LLPってなに?~



LLP (Limited Liability Partnership)

LLPとは、株式会社などの会社形態と並ぶ新しい組織形態として、創業を促し、企業同士のジョイント・ベンチャーや専門的な能力を持つ人材の共同事業を振興するために、民法組合の特例として、1. 出資者全員の有限責任、2. 内部自治の徹底、3. 構成員課税の適用という特徴を併せ持ちます。複数の企業が事業を共同で立ち上げる際や、産学連携で事業に取り組む際に、利用しやすい組織形態として有限責任事業組合(LLP)を設立できるようになりました。

平成18年度 卒論テーマ募集

下記の通り、今年も卒論テーマ募集を行います。
みなさま、ご協力をお願いいたします。

募集分野

機 械	エネルギー	生産加工	製造技術
電子デバイス	ナノテクノロジー・新素材		土木・建築
生 物	化 学	環 境	防 災

応募方法

卒業研究テーマ応募用紙に希望テーマ等の必要事項を記入して、**12月26日（月）**までに
地域共同研究開発センター（YUCRC）事務室宛に **FAX** あるいは **E-mail** でお送り下さい。
F A X : 0836-85-9952 **E-mail : jim@crc.yamaguchi-u.ac.jp**

<採用決定までのスケジュール>

- ① 募集期間
12月 1日（木） ～ 12月26日（月）
- ② 教員とのマッチング面談
12月 12日（月） ～ 1月20日（金）
- ③ 結果通知
マッチング面談終了後随時

秘密は
厳守します！

研究遂行にあたってはご相談の上、
実費をお願いすることがございます。
あらかじめご了承ください。

提案頂いたテーマは、必ずしも全て採択されるわけではありませんので予めご了解下さい。



山口大学 産学公連携・創業支援機構

地 域 共 同 研 究 開 発 セ ン タ ー

Collaborative Research Center, Yamaguchi University

連絡先: 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1

発 行: 山口大学地域共同研究開発センター TEL: 0836-85-9951 FAX: 0836-85-9952

E-mail: jim@crc.yamaguchi-u.ac.jp ホームページ: <http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp>